

第3章 障害者施策の考え方

1. 将来フレーム

ここでは、障害者施策を今後展開していく上での前提条件として、町における将来の人口及び障害者数を推計します。

(1) 将来人口

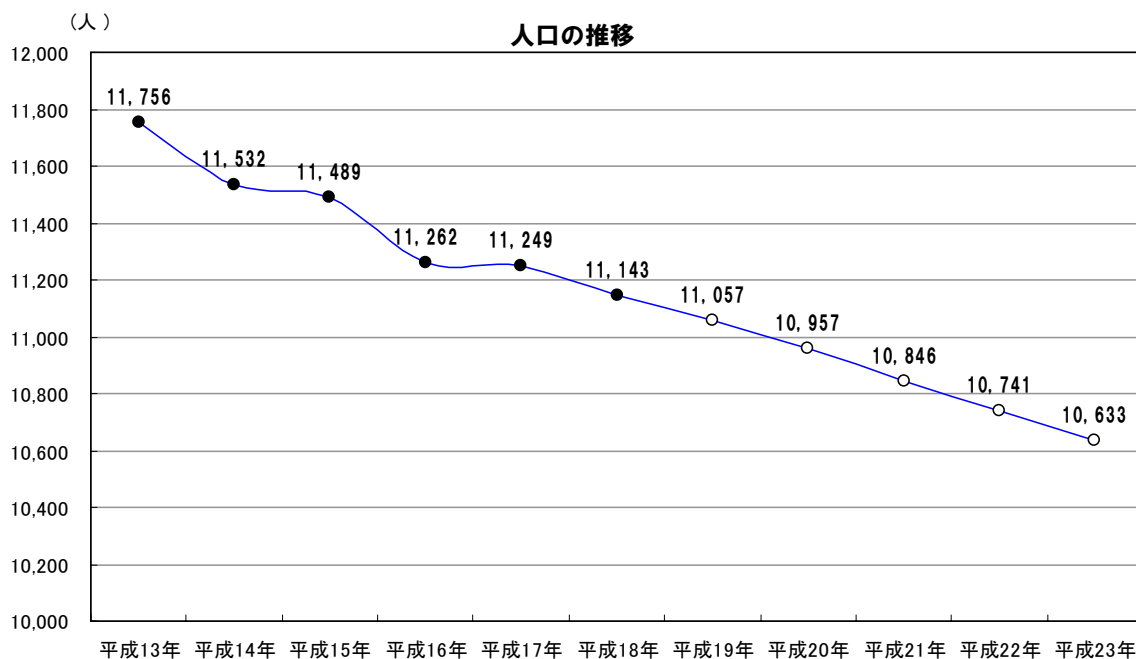
本町における人口は減少基調の中で推移しており、平成18年（4月1日現在）には11,143人（高齢化率28.7%）となっています。

こうした状況を踏まえ、将来人口を推計すると、平成20年には11,000人程度（高齢化率29.9%）、さらに平成23年には10,600人程度（高齢化率31.7%）にまで減少することが見込まれます。

将来人口

	現況						推計				
	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
総数	11,756	11,532	11,489	11,262	11,249	11,143	11,057	10,957	10,846	10,741	10,633
年少人口	1,491	1,408	1,355	1,311	1,259	1,241	1,195	1,168	1,131	1,088	1,064
生産年齢人口	7,409	7,199	7,120	6,873	6,871	6,706	6,622	6,512	6,367	6,273	6,197
高齢人口	2,856	2,925	3,014	3,078	3,119	3,196	3,240	3,277	3,348	3,380	3,372
高齢化率	24.3%	25.4%	26.2%	27.3%	27.7%	28.7%	29.3%	29.9%	30.9%	31.5%	31.7%

※推計人口は、実績（各年4月1日現在）データに基づくコーホート変化率法による。



(2) 将来障害者数

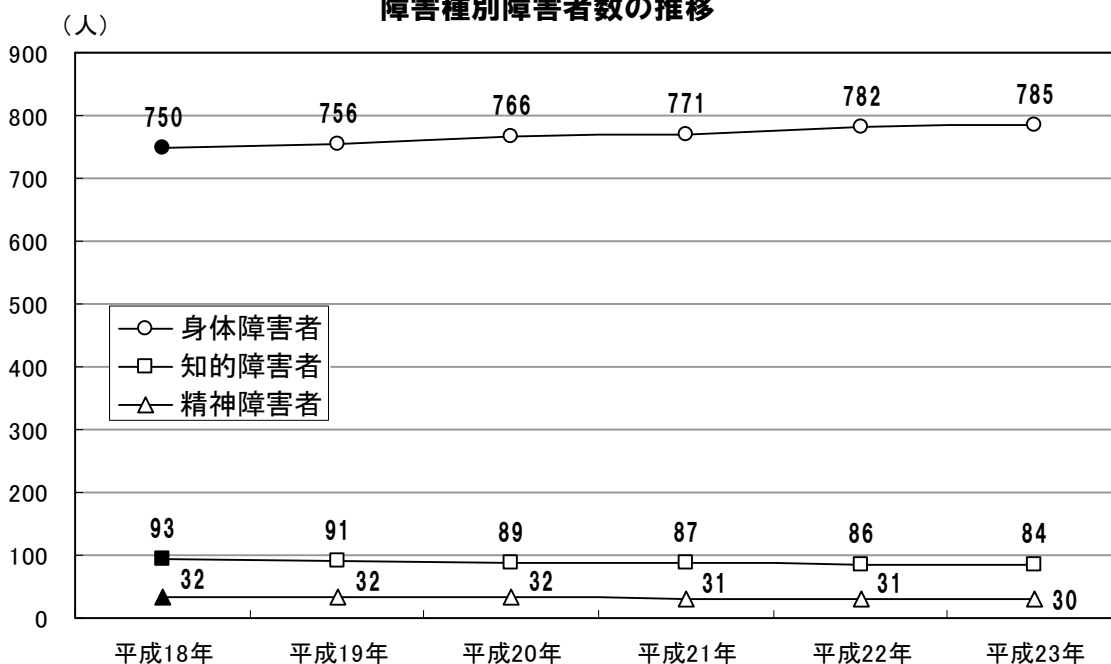
将来の障害者数について、平成18年（10月1日現在）の障害種別・性別・年齢別障害者データに基づく出現率により推計してみると、現在の875人から平成20年には890人程度に、また、平成23年には900人程度と、徐々に増加していくことが見込まれます。

将来障害者数

種別	現況	推計				
	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
身体障害者	750	756	766	771	782	785
知的障害者	93	91	89	87	86	84
精神障害者	32	32	32	31	31	30
総計	875	879	887	889	899	900

※出現率に基づく推計。

障害種別障害者数の推移



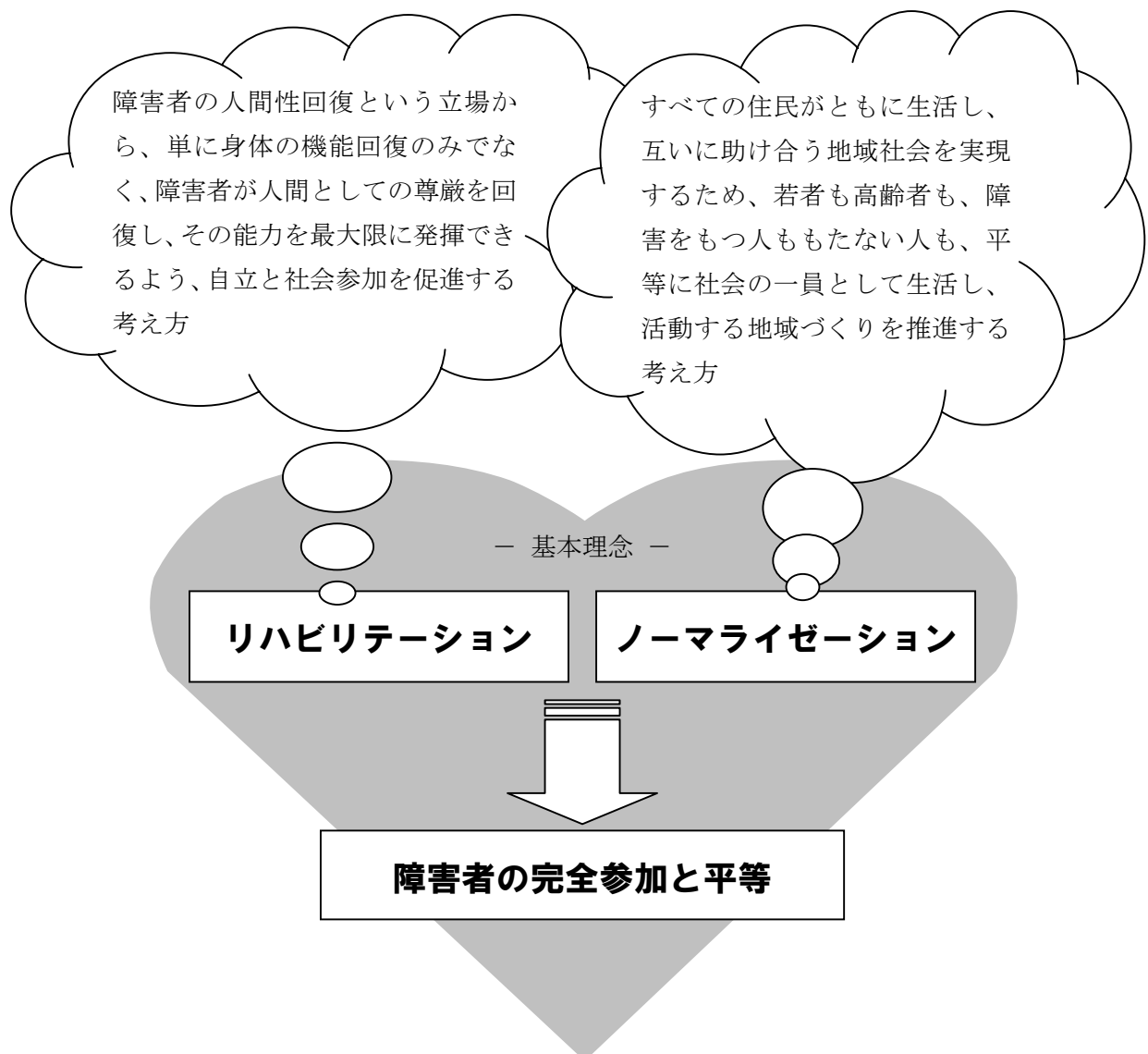
※障害者数の予測結果について

- ◇予測結果について障害種別にみると、高齢者を主体とする身体障害者は人口構造の高齢化による影響で、人口減少化の中でも現状程度の数が見込まれます。
- ◇一方、知的障害者及び精神障害者については、身体障害者に比べ比較的若い世代を主体としているため、出現率による予測では緩やかな減少が予測されます。
- ◇しかし、特に精神障害者については、今後、施策的にも福祉環境的にもノーマライゼーション等の福祉意識の向上を図ることで、精神障害者福祉手帳等を所持することに対する偏見・スティグマ（マイナス・イメージ）が低減・解消され、把握可能なデータとして顕在者が増加していくことは十分に考えられるため、直近動向を踏まえた増加率を加味した推計を行っています。

2. 障害者施策のビジョン

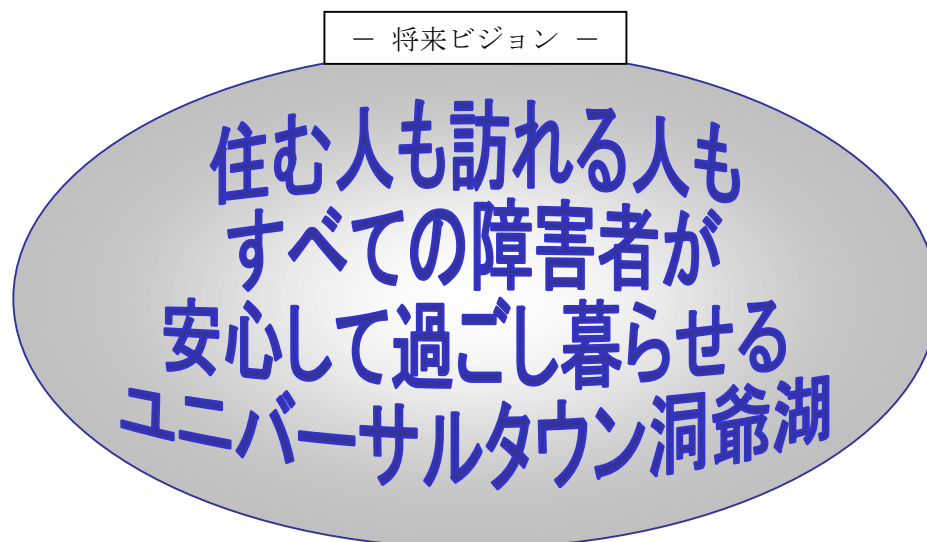
(1) 基本理念

本計画は、すべての障害者一人ひとりが、ライフステージのすべての段階においてその人が持っている能力を最大限に発揮し、その自立と社会参加の促進を目指す「リハビリテーション」の理念と、障害のある人もない人も社会・経済・文化等の幅広い分野にわたってともに活動することが本来のあり方であるという「ノーマライゼーション」の理念に基づき、障害者の「完全参加と平等」を目指し、障害者福祉を推進します。



(2) 将来ビジョン

基本理念並びに多くの来街者を抱える観光地としての特性を踏まえ、本町では次のような障害者施策の将来ビジョンを掲げます。



3. 基本の方針

将来ビジョンの実現に向け、次のような基本の方針に基づき、障害者施策の展開を図っていきます。

障害者の主体性・自立性の確立

☆障害者の自立は、次のようなプロセスを通じて実現されます。

- ・障害者自らが進んでその障害を克服すること
- ・持っている能力を最大限に発揮すること
- ・社会を構成する一員として主体的に自らの生活を確立すること
- ・積極的に社会参加をしていくこと

☆そこで、障害者が主体性や自立性を確立していくためには、障害者の人間としての尊厳や権利が尊重されるとともに、自立や社会参加等を通じた自己実現を達成するための様々な支援や条件整備を総合的に推進する必要があります。

☆障害や障害者に対する理解と認識を深め、その障害を克服する過程を支援し、障害があることによって感じる様々なバリア（障壁）を取り除いていくことがとても重要であると考えます。

住民・来街者すべての人のための協働のまちづくり

- ☆これからの地域社会においては、それを構成するすべての住民が互いに協力し支え合うことによる地域福祉システムの確立が不可欠です。
- ☆こうした視点から、住民と行政との協働により、地域に住むすべての人（障害のある人もない人も）が住みやすく、暮らしやすい社会を築いていくことが重要です。
- ☆併せて、観光地としての特性を踏まえ、洞爺湖町を訪れるすべての人（障害のある人もない人も）も安心して過ごせるよう、ホスピタリティあふれるまちづくりを図っていきます。
- ☆そのために、障害者を取り巻く物理的障壁・制度的障壁・情報面の障壁・意識上の障壁を取り除き、障害者が、例えば気まずい思いをすることなく自由に社会活動に参加できるような、バリアフリーのまちづくりを推進するとともに、すべての住民が障害・障害者を理解し、地域福祉等のまちづくりに主体的に取り組むことができるような、協働のまちづくりを推進します。

庁内関連施策等との連携強化

- ☆高齢化がますます進行する中で、障害者自身の高齢化だけではなく、その介護者の高齢化といった問題も深刻化してきています。
- ☆例えば、こうした障害者・介護者の高齢化への対応という視点から高齢者福祉施策等と連携した支援を推進していくほか、観光施策等とも連携するなど、様々なまちづくりの局面において障害者への配慮に留意します。

4. 基本目標 [障害福祉計画]

障害者の自立を支援・推進する観点から、次のような基本目標を設定します。

基本目標

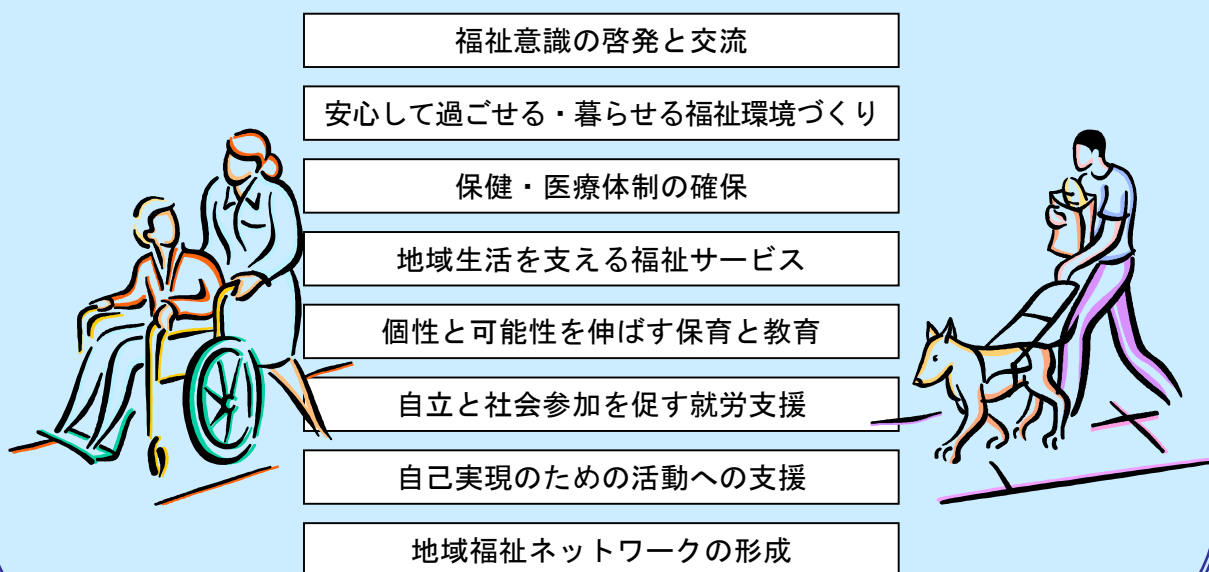
目 標	指 標 (国 標 準)	計画目標値	
		現 状	平成 23 年度
施設入所者の地域生活への移行	現在の入所者の 10%以上が地域生活に移行	36 人	27 人 (25.0%減)
	施設入所者数を 7%以上削減	36 人	27 人 (25.0%減)
退院可能精神障害者の地域生活への移行	退院可能精神障害者数の減少	35 人	30 人 (14.3%減)

福祉施設から一般就労への移行	福祉施設から一般就労への移行者数を現在の4倍以上	—	1人
----------------	--------------------------	---	----

5. ビジョン実現に向けた施策・サービス体系

本計画のビジョンを実現するために、次のような施策・サービスの展開を図っていきます。

住む人も訪れる人も すべての障害者が 安心して過ごし暮らせる ユニバーサルタウン洞爺湖



福祉意識の啓発と交流

- ◇広報・啓発活動の充実
- ◇講演会や福祉講座の充実
- ◇障害者団体との連携
- ◇公共窓口における障害者への配慮
- ◇啓発教育の促進
- ◇交流の場の確保
- ◇「障害者」表記等に関する検討

安心して過ごせる・暮らせる福祉環境づくり

- ◇公共施設の整備
- ◇公営住宅の整備
- ◇道路の整備
- ◇ホテル・旅館の障害者受け入れ促進
- ◇福祉マップの作成
- ◇避難誘導體制の整備
- ◇防災知識の普及促進
- ◇地域福祉権利擁護事業や成年後見制度の周知

洞爺湖町 障害者基本計画

地域生活を支える福祉サービス

- ◇指定障害福祉サービス
- ◇地域生活支援事業

保健・医療体制の確保

- ◇家庭訪問
- ◇乳児健診
- ◇1歳6ヶ月児・3歳児健診
- ◇わいわい広場（乳幼児健診事後教室）
- ◇早期発見・早期療育

住む人も訪れる人も
すべての障害者が
安心して過ごし暮らせる
ユニバーサルタウン洞爺湖

個性と可能性を伸ばす保育と教育

- ◇障害児保育の推進
- ◇指導内容の充実
- ◇関係機関との連携強化
- ◇就学指導体制の充実
- ◇就学・教育相談の充実
- ◇交流教育の推進

自立と社会参加を促す就労支援

- ◇障害者雇用に対する理解促進
- ◇障害者雇用の機会の拡大
- ◇町役場における障害者の雇用促進
- ◇福祉ショップ等への支援
- ◇経済的安定の確保

自己実現のための活動への支援

- ◇情報提供の推進
- ◇学習機会の提供
- ◇図書サービスの充実
- ◇スポーツイベント等への障害者の参加支援
- ◇文化・スポーツ活動の支援

地域福祉ネットワークの形成

- ◇民生委員児童委員との連携
- ◇洞爺湖町社会福祉協議会との連携
- ◇福祉ボランティアの育成
- ◇ボランティア活動の推進
- ◇地域のネットワーク化の促進
- ◇庁内関連各課の連携強化